

1. 管理運営に関する基本的事項

(1) 神代植物公園の管理における基本理念

神代植物公園は、開園以来、公園的要素を持つ本格的な植物園として都民に親しまれ、長年にわたり培ってきた豊富な技術力を活かし、植物の育成・展示・環境整備において高い専門性を発揮し、関東地域野生植物保全拠点園として植物多様性保全に取り組んでいるほか、防災公園としての機能強化にも取り組み、地域の安全・安心に貢献する役割も担っています。

今後は、社会状況の変化に伴うニーズや各種上位計画に対応し、ウェルビーイングに貢献する植物公園を都民と共に築いていくとともに、これまでの技術力に加え、教育普及・協働・広報も強化することで、当園の魅力を最大限に高め、発信していくことを目指します。

基本理念

江戸の園芸文化を伝え、東京の豊かな緑を育み、誰もが楽しめる植物公園

(2) 基本理念の実現にむけて

枝を広げる

緑の量的な底上げと質の向上

各団体やコミュニティとの多様なネットワークを駆使して植物コレクションを充実し、蓄積した栽培技術により確実な保存と良好な育成を図ります。

花を増やす

歴史文化の保全活用と観光の推進

多彩な展示会や講座等をより充実して江戸園芸文化の魅力と価値を広め、魅力発信力を更に強化することで地域一体での観光振興を進めます。

根を広げる

更なる生物多様性の確保

無菌培養等の高度な技術と情報ネットワークを駆使して東京の植物多様性保全に貢献し、多世代への理解と関心を高める取組を更に強化します。

葉を茂らせる

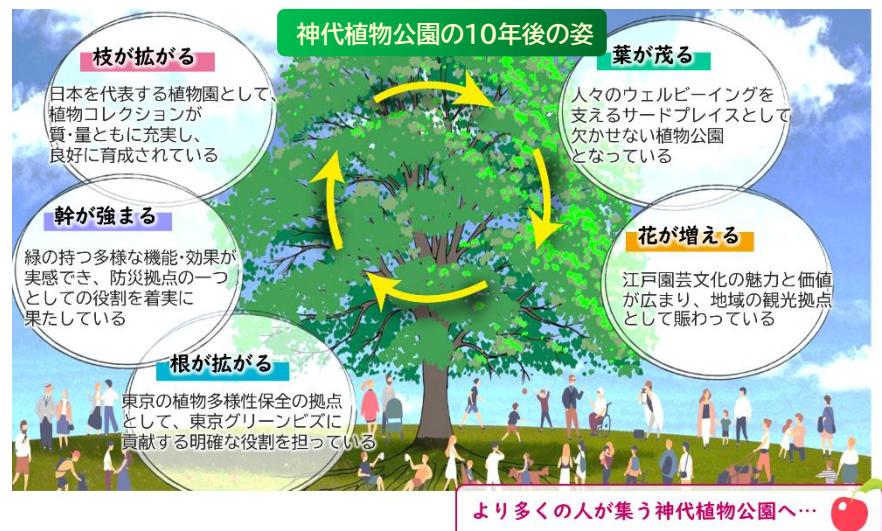
多様化する社会や次世代への対応、健康意識や屋外空間ニーズの高まり

これまで進めてきたDXの取組を推進して利用者サービスの向上を図り、ボランティア活動やニーズに応えた園地活用を更に進めていきます。

幹を強める

気象状況の変化や風水害・地震への対応

樹木等の維持管理ノウハウを活かして公園が持つ緑の特性を引き出すとともに、防災公園としての体制や訓練、普及活動により災害対応力を強化します。



「教育普及リーダー」を新設 NEW

多様な世代に向けた園芸文化や植物知識の普及を強化

2. 植物園業務計画

(1) 植物園の管理運営についての実施方針と具体的な取組

方針1 植物コレクションを充実し、植物園の魅力・価値を向上

- 専門職員の配置
- 植物コレクションの維持・充実
- 植物展示の魅力向上

方針2 江戸園芸文化の価値や楽しみ方の普及を継続・充実

- 園芸団体等と連携した展示会や教室
- こども向けプログラム

方針3 魅力を多様化・最大化し発信力を強化

- 神代ブランドの確立
- 地域一体で観光振興
- 戦略的な広報

方針4 東京の植物多様性を守る取組の拠点としての役割を発揮

- 守る（保護・増殖）
- 知る（情報収集・発信）
- 伝える（教育・普及）

方針5 誰もが楽しめる公園づくりを推進

- インクルーシブなサービス
- 多様なニーズに応えた利活用
- 自然環境に配慮した維持管理

方針6 地域の災害対応力と防災意識の最大化に貢献

- 大規模地震や風水害への対応力向上
- 樹木の健全育成と安全性向上
- 猛暑等の異常気象への対応



(方針2) 江戸園芸文化を伝える桜草花壇



(方針3) 人気の植物がモチーフのオリジナルグッズ



(方針5) 多様なニーズに応え、リトーリートプログラムも充実

(2) 植物多様性センターの活用と植物多様性保全への取組 G-biz

① 植物多様性を「守る（保護・増殖）取組」

- ・東京都事業等に対する絶滅危惧植物等の保全の技術支援
- ・都市公園や自然公園、都保全地域等との連携を強化
- ・優先保全対象種の情報収集と活用
- ・生息域外保全に向けた保護増殖の継続
- ・気象状況の変化に応じた屋外栽培環境への対策の検討 NEW

② 植物多様性を「知る（情報収集・発信）取組」

- ・絶滅危惧植物データの集積・整備
- ・植物多様性に関する情報連絡会を継続
- ・ニュースレターやSNS等による発信を強化

都市公園での植物保全調査
(植物多様性センター)

③ 植物多様性を「伝える（教育・普及）取組」

- ・植物多様性保全に関する講座や展示等を充実
- ・学校教育と連携した学習プログラムを企画・実施
- ・都内の多様な自然環境を再現した学習園を充実
- ・センター事業をサポートするボランティアを養成

ショクダイオオコンニヤク
(大温室)

(3) 貴重な植物コレクションの育成・管理や展示 G-biz

① 植物コレクションの充実

- ・当園ならではの植物コレクションの充実・活用
- ・1年を通して楽しめる植物コレクションの導入
- ・植物交換等の事業の実施と管理

② 植物展示や解説プログラムの充実

- ・魅せる植物展示
- ・植物の魅力を伝えるプログラム
- ・正確で分かりやすい植物解説サイン

③ 植物の栽培管理水準の向上

- ・栽培技術の継承と向上
- ・きめ細やかな育成管理
- ・栽培温室・バックヤードの活用

④ 各エリアの管理方針

- ・ばら園：世界バラ会連合優秀庭園賞受賞の価値を維持
- ・見本園・水生植物園：植物の魅力を引き出し魅力的な景観を創出
- ・大温室：常に花を絶やさず価値ある多様な植物の魅力を発信

3. 運営管理計画

(1) 質の高いサービスを提供するための具体的な取組

①利用促進に向けた取組

魅力を伝える花のキャンペーン

- 年間を通じて四季折々の花のイベントを開催
- 多様な媒体でリアルタイムに情報発信

効果的な広報の取組

- 多様な主体との連携による地域一体での魅力発信
- ボランティア活動や健康増進を支援、推進するスマートフォンアプリ等との連携 **NEW**
- マスメディアへのタイムリーできめ細かい情報提供
- 神代ブランドの確立
- オリジナルグッズの開発
- 当園発祥園芸品種を活かし認知度とステータス向上

③DXの推進

エントランスの利用者サービスの向上 **NEW**

- デジタルサイネージの設置、動線改善やAI等の活用で利便性向上や施設運営を効率化 **DX**

AIを活用したアプリサービスの提供 **DX**

- スマートフォンアプリを開発し来園体験をサポート

Web申請受付システムの拡充 **DX**

- 各種参加申込手続をWeb申請受付システムに集約

各花木園等の景観を表示するVRコンテンツ等の提供 **DX**

- 非開花時でも満開の花を観賞できるサービスを提供

(2) 利用者サービス向上の取組

分かりやすい情報発信

- インフォメーション機能を充実化 **NEW** **DX**
- 植物解説を強化 **DX** **G-biz**

夏の快適化と居心地よい環境の提供

- クールスポットやワークスペースの展開 **G-biz**
- 早朝、夜間、室内を活用したイベントを開催

安全・安心で快適な公園環境の提供

- 利用者との対話を重視した公園利用の適正化
- 防犯・事故予防体制による安全・安心の実現



(2) 利用者要望の把握方法と管理業務への反映方法

・要望・苦情等の把握～管理業務に反映のプロセスを見る化

(3) 都民協働や地域コミュニティとの連携による公園の魅力や

地域の価値の向上につながる取組

・立地や利用特性を活かし、地域住民やボランティア、地元自治体、NPO、民間事業者等と連携



ガイドボランティア

(4) 公園の魅力向上と利用促進を図るための自主事業等の提案

・リトリートプログラム：心身のリラックスを目的とした森林浴等のプログラム **NEW**

・夜間公開イベント：「非日常」な雰囲気を楽しむイベントや観察会

・江戸の園芸文化の体験プログラム：江戸の園芸文化に係る栽培技術の習得など特別なプログラム

・子ども向けの体験型プログラム：次世代を担う子どもを対象に植物や伝統園芸に関する体験型プログラム **NEW**

(5) 共生社会の実現に向けた取組

①ユニークデザインの推進

- 施設の改良と管理品質の向上
- 情報アクセシビリティの向上 **NEW** **DX**
- 多言語化の推進 **DX**

②誰もが楽しめる植物公園づくり

- 五感で楽しむ植物コーナーを設置 **NEW**
- 来園できない方も植物公園を楽しめる取組

(6) 公園を舞台に緑を知り、親しむ「東京グリーンビズムーブメント」を展開するための取組 **G-biz**

東京グリーンビズムーブメントパートナーでもある東京都公園協会は、東京の景観および文化・歴史を伝える質の高い緑という神代植物公園の特性を活かし、緑の持つ多様な活用を目指します。

利用者の緑への親しみや関心を育み、一緒に緑を育てる東京グリーンビズムーブメントを促進するため、情報発信やイベントの充実を図ります。

①緑を知り、触れ合う機会の提供

- 子ども世代に向けた取組を強化 **NEW**
- 江戸園芸植物の栽培教室の開催
- 専門ガイドツアーの実施

②緑の創出や生物多様性の保全への理解促進

- 樹木医講座の開催
- 絶滅危惧種の保全と展示
- 貴重な野生生物の保全



専門家サクラガイドツアー

4. 施設維持管理計画

(1) 適切な維持管理を行うための取組

誰もが安全・安心・快適性を享受し、高い満足感が得られ公園とまちの魅力を創出する維持管理を行います。維持管理水準書を参考に、高品質な維持管理に取り組みます

- 災害用トイレの機能維持 **NEW**
- 予防保全に基づく施設管理
- 有料施設にふさわしい質の高い維持管理
- 拡張する園地の適切な維持管理 **NEW**
- 樹木の安全管理 **DX**
- 環境に配慮した維持管理 **G-biz**

(2) 事故を未然に防ぐ対策（熱中症予防対策含む）や、自然災害及び感染症などの社会課題へ対応するための取組

平常時から事故や災害に備え、緊急時は利用者の安全第一に迅速かつ的確に対応します

- 事故や災害を未然に防ぐための安全対策（KYミーティング、熱中症対策、倒木防止等）
- 気象災害・震災・事故・感染症に対するタイムラインによる組織的対応



KYミーティングの様子

(3) 施設修復、施設改良に関する要望への取組

総合的観点から優先度を評価し、効果的な修復・改良に積極的に取り組みます

- 適切な工法・契約方式を採用し、迅速かつ適切に対応

(4) 公園が持つ緑の特性を一層引き出すための新たな維持管理の考え方 **G-biz**

緑地、河川等と合わせて広域的な東京の緑の骨格を形成する緑の特性を活かした保全活動に努めます

①緑の創出のための樹木・植栽管理

- 景観・安全性・機能性のバランス
- サクラの保全
- 湧き水と雨水浸透への配慮



サクラ「神代曙」の樹勢回復

②植物の魅力を一層引き出す維持管理

- ナチュラリストイックガーデンの魅力発信
- 花木と草花の組み合わせによる景観づくり・きめ細やかな芝生広場の維持管理



快適に利用できる芝生広場

③生物多様性の保全

- メリハリある管理による生育環境の確保
- 里山植生の継承

5. 防災業務計画

発災時の役割を果たすための取組

「大規模救出救助活動拠点」および「広域避難場所」に指定されており、防災公園の拠点のひとつとして、今後も新たな災害にも的確に対応していきます

①災害対応力向上の取組

- 震災対応マニュアルによる初動対応
- 防災訓練、点検の実施
- 防災推進リーダーの配置
- 防災備品の配備及び拡充
- 風水害への対応
- 新たな災害への対応（「大規模噴火降灰対応指針」に基づき、対策品を備蓄します **NEW**）



現地機動班合同防災訓練

②防災意識の向上

- 地域と連携した防災フェスタの開催
- 防災意識の醸成に向けた普及啓発
- （園内の生垣見本園で防火樹木を紹介 **NEW**）

防災フェスタでの
火に強い樹木の展示

生垣見本園